

表41 2016年末わが国の慢性透析療法の現況（所在県別）高知県

透析施設の現況（施設調査票より）	
対象施設数	39
回収施設数	37
ベッドサイドコンソール台数	1,069
同時透析	1,059
最大収容	3,175

透析従事者数（施設調査票より）							
	医師	看護師	臨床工学技士	栄養士	ケースワーカー	その他	合計
専従	24	254	201	2	1	60	542
兼務	100	59	35	39	16	30	279
合計	124	313	236	41	17	90	821

透析患者数（施設調査票より）						
	治療方法	通院	入院	合計		
治療方法 単独	血液透析（HD）	1,130 (57.4)	213 (64.5)	1,343 (58.4)		
	血液透析濾過（HDF）	820 (41.6)	117 (35.5)	937 (40.8)		
	血液濾過（HF）	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)		
	血液吸着透析	2 (0.1)	0 (0.0)	2 (0.1)		
	在宅血液透析	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)		
	腹膜透析（PD）	13 (0.7)	0 (0.0)	13 (0.6)		
HD(F), PDの 併用	週1回のHD(F)等との併用	4 (0.2)	0 (0.0)	4 (0.2)		
	週2回のHD(F)等との併用	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)		
	週3回のHD(F)等との併用	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)		
	上記以外の併用	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)		
2016年末透析患者総数			2,299 (100.0)			

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

人口100万対比	3,188.6
2016年末透析患者のうち、夜間透析患者数	158
2016年HD(F)等で新規に透析導入した患者数	281
2016年PDで新規に透析導入した患者数	3
2016年 新規導入患者総数	284
2016年 透析患者死亡数	226

透析歴別患者数（患者調査票より）						
透析歴	男性	女性	合計	記載なし	総計	
2年未満	317 (22.2)	181 (21.9)	498 (22.1)		498 (22.1)	
2年～	389 (27.3)	194 (23.5)	583 (25.9)		583 (25.9)	
5年～	394 (27.6)	215 (26.0)	609 (27.0)		609 (27.0)	
10年～	160 (11.2)	112 (13.6)	272 (12.1)		272 (12.1)	
15年～	95 (6.7)	59 (7.1)	154 (6.8)		154 (6.8)	
20年～	39 (2.7)	41 (5.0)	80 (3.6)		80 (3.6)	
25年～	17 (1.2)	10 (1.2)	27 (1.2)		27 (1.2)	
30年～	9 (0.6)	8 (1.0)	17 (0.8)		17 (0.8)	
35年～	6 (0.4)	5 (0.6)	11 (0.5)		11 (0.5)	
40年～	1 (0.1)	1 (0.1)	2 (0.1)		2 (0.1)	
合計	1,427 (100.0)	826 (100.0)	2,253 (100.0)		2,253 (100.0)	
不明	3	1	4		4	
記載なし						
総計	1,430	827	2,257		2,257	
平均	6.42	7.31	6.75		6.75	
標準偏差	6.46	7.33	6.80		6.80	

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

最長透析歴（患者調査表より）	
最長透析歴	42年2ヶ月